

サルビア

平成28年4月18日 第5号

読み聞かせ

4月13日（水）の朝行事は、読み聞かせボランティア「おはなしぼっけ」のみなさんによる読み聞かせでした。

1年生から6年生まで、どのクラスもしっとりとした雰囲気の中、読み聞かせに聞き入っていました。

本は心の栄養剤であり、読書は本校の学校教育目標である「心豊かにたくましく生きる児童の育成」に欠かすことのできないものです。

読み聞かせや朝読書の時間はもちろんのこと、学校でも家でも、毎日少しの時間でもよいので、読書に親しみ、読書の好きな児童に育ててほしいと思っています。ご家庭でのご協力、よろしくお願いします。



離任式・退任式

4月15日（金）の5校時に、退職・転任された6名の先生をお招きして、離任式・退任式を行いました。

式では、代表児童が、一人一人の先生に、お別れの言葉と花束を贈りました。お別れの言葉を贈る場面では、感極まって、涙ながらに読み上げる児童もいて、とても感動的な式となりました。

また、全校児童でプレゼントした「さようなら」の合唱では、会場全員の心が一つとなり、「勢い」を感じさせてくれました。

これからも、退職・転任された先生方の後をしっかり受け継いで、「『勢い』と『感動』のある



学校」づくりを進めていこうと思います。

1年生を迎える会

4月18日（月）の1校時に、学級委員会の児童の進行のもと、1年生を迎える会を行いました。

1年生は、一人一人の児童がしっかりと自己紹介をすることができました。また、各学年からももらったプレゼントのお礼に、お礼の歌を元気よく歌うこともできました。小学校生活への希望と喜びが感じられて、うれしく思いました。

また、6年生の金管演奏は見事でした。演奏はもちろんのこと、最上級生として、下級生の模範となる立派な姿を見せてくれました。上級生としての自覚が感じられて、頼もしく思いました。

